

令和4年度 名張市社会福祉協議会 資金収支予算書

(自)令和4年4月1日(至)令和5年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	6,326
	分担金収入	1,007
	寄附金収入	800
	経常経費補助金収入	98,536
	受託金収入	134,457
	貸付事業収入	1,000
	事業収入	8,168
	介護保険事業収入	104,119
	保育事業収入	142,864
	受取利息配当金収入	15
	その他の収入	2,330
	事業活動収入計(1)	499,622
	支出	
	人件費支出	361,518
	事業費支出	100,292
	事務費支出	30,593
	貸付事業支出	1,000
	共同募金配分金事業費	2,847
	分担金支出	2
	助成金支出	12,372
	負担金支出	33
	その他の支出	80
	事業活動支出計(2)	508,737
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△9,115
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	施設整備等支出計(5)	936
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△936
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動収入計(7)	25,750
	支出	
	その他の活動支出計(8)	14,495
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	11,255
予備費支出(10)		1,807
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△603
前期末支払資金残高(12)		101,922
当期末支払資金残高(11)+(12)		101,319

拠点別事業計画

近年の地域社会で
ける支え合いが脆弱
は家族間や地域にお
化し、複合的な要因
推進に努めます。



令和4年度 事業計画決まる

法人運営事業

地域福祉
増進事業

による生活困窮、社
会的孤立や8050
問題など、福祉二
ズが複雑化してきて
おり、既存の社会保
障や福祉政策では対
応しきれない状況に
あります。

このような状況の
中でも福祉課題に対
応するため、構成団
体である地域づくり
組織をはじめ、社会
福祉事業者、福祉団
体、ボランティア団
体等の種別会員と連
携・協働して、「誰
もが住み慣れたまち
で安心して自分らし
く暮らせる福祉のま
ちづくり」を目指し、
引き続き各種事業の
推進に努めます。

①経営管理基盤の整
備・強化を図ります。
②感染症対策・災害
対策の強化に努めま
す。

超高齢社会の進展
や人口減少といった
社会状況の変化に加
え、新型コロナウイルス
感染症拡大は住民
の価値観や生活様式
に大きな影響をもた
らしました。地域の
関係性がこれまで以
上に希薄化し、多く
の地域活動が休止を
余儀なくされ、新た
な困窮ニーズが発生
するなど、地域課題・
生活課題が多様化
・複雑化しています。
「ともに生きる豊か
ななばり」を目指
して、事業の充実を
図り、名張市と連携

し重層的支援体制整
備事業を推進すると
ともに、第4次地域
福祉活動計画の見直
しに取り組みます。

また、新型コロナ
ウイルス感染拡大に
より影響を受けた世
帯に対する困りごと
に丁寧に対応し、必要
な支援に結び付ける
など、地域の生活課
題の解決に向け取り
組みます。

①第4次地域福祉活
動計画を見直ししま
す。

②住み慣れた地域で
暮らし、孤立するこ
となく支え合う仕組
み、居場所の増加に
向けた「くらし応援
ネットワーク事業」
を推進します。

③制度に基づかない
住民の自主的な支え
合い活動の把握と開
発に向けた検討、取
組みを推進します。

④災害ボランティアセ
ンター設置運営訓練
等、災害に強いまちづ
くりを推進します。

⑤福祉まちづくりセ
ンター機能の再構築
と「重層的支援体制整
備事業」の推進に伴
う実施体制を整備し
ます。

ーズは増大し、名張
市においても個人事
業主や外国人、フリ
ランス等の従来と
は異なる支援層が明
らかになりました。

なばり暮らしあん
しんセンターでは、
これまでも緊急小口
資金等の特例貸付や
住居確保給付金、緊
急食糧支援など、民
生関係者の支援を受け
重層的なセーフティ
ネットとなるよう活
動してきました。

今年度も、ハロー
ワークや名張市社会
福祉事務所、就労支
援協力事業所等との
連携を中心に重層的
支援体制整備事業で
の包括的相談支援へ
の参画を強化し、就
労支援や生活保護等
との切れ目のない支
援を進めます。

また、日常生活自
立支援事業や成年後
見事業においては、
今まで構築してきた
地域での連携、ネッ
トワークを基盤とし、
利用者の「尊厳
ある本人らしい生活
を継続する」ため、
本人の特性に応じた
意思決定を図りつ
つ、市民後見人(福
祉後見人)へのリレ
ー方式を目指した生
活支援員、法人後見
支援員の養成に取り
組みます。

①生活支援員の人材
確保、生活保護制度

との連携や成年後見
制度への移行のため
の業務管理体制の強
化に取り組みます。

②伊賀家庭裁判所や
伊賀地域福祉後見サ
ポートセンター等と
の地域連携を更に推
進し、法人後見支援
員の養成に取り組み
ます。

③エリアディレクタ
ー会議(重層的支援
会議)へ参画し、分
野を超えた横断的な
支援の展開とともに
に、世代や属性を超
えて交流できる場や
居場所の確保、就労
チャレンジに向け取
り組みます。

④生活困窮者自立相
談支援事業と連携
し、必要な世帯に緊
急小口資金等特例貸
付の免除対応、指導
を行います。

在宅福祉サービス
老人福祉センター
「ふれあい」

介護サービスは、
利用者やその家族の
生活を継続するうえ
で欠かせないもので、
感染症や災害が
発生した場合であつ
ても、利用者に対し
て必要なサービスが
安定的・継続的に提
供されることが重要
となります。昨今の
新型コロナウイルス
感染拡大に際して
も、様々な工夫のも

と感染対策を講じな
がら必要なサービス
提供の確保に取り組
んできました。

今年度も、「自立
支援介護・重度化防
止ケア」・「認知症ケ
ア」・「中重度ケア」
をしつかりと提供で
きる体制作り・専門
性の向上に努め、「安
心できるケアで、信
頼される事業所」を
目指します。

また、感染対策の
徹底を図るとともに
に、地震や水害等の
災害への対応力を強
化し、事業継続の可
能性を高めます。

①「自立支援介護・
重度化防止ケア」を
推進します。
②災害に強い事業運
営に努めます。
③健全経営体制の基
盤整備に努めます。

昭和保育園は、保
護者の就労等により
保育を必要とする児
童(生後6ヵ月から
就学前まで)を預か
り、一時預かり事業
(満1歳以上の未就
園児の保育)にも取
り組んでいます。

保育目標を「よく
寝て、よく食べ、よ
く遊ぶ子ども」と定
め、一人ひとりの子
どもが心身ともに健
やかに育つ環境の中
で、友だちとの遊び



を通して、体力・意
欲を育てます。
マイ保育ステーション
では、保育の専門
性を活かし、妊娠
期から出産後の地域
子育て支援の拠点と
して、子育て支援の
充実に取り組みます。
また、コロナ禍に
おいて「子どもの育
ちのためにすること
」と「感染症対策
のためにすること
」を明確にして安定し
た事業継続に努めま
す。

①運営体制の強化に
努めます。
②特別保育事業の強
化に努めます。
③地域の子育て支援
(マイ保育ステーション)の
充実に取り組みます。

④保育の質の向上と
人材育成に努めます。

総合福祉センター
ふれあい

名張市総合福祉セ
ンターふれあいは、
福祉の総合的なサ
ビスの提供を行う施
設として福祉関係団
体や市民の皆さまが
集う場として活用さ
れています。

事業計画・予算の詳細は、総合福祉
センターふれあい2階総務係又は、
当会ホームページでもご覧いただ
けます。
名張市社会福祉協議会

築26年が経過する
施設、設備の老朽化
対策として、引き続
き設備の更新や大規
模改修を名張市に要
請し、総合福祉セン
ターふれあいの管理
を一層充実させてい
きます。

コロナ禍において
感染対策の徹底を図
り、利用者に安全か
つ安心して利用して
いただくとともに、
利用者ニーズや特性
に対応し、質の高い
サービスの提供に努
めます。

①総合福祉センター
ふれあいの適切な管
理運営業務に取り組
みます。

②施設の老朽化対策
を名張市と連携して
取り組み、設備や機
器類の長寿命化を図
ります。

③利用者拡大を図る
ため、ホームページ
等の充実を図り、適
切な窓口対応を心が
けます。

④利用者の安心・安
全を確保するための
危機管理対策に取り
組みます。

昭和保育園

名張市丸之内67-10
■マイ保育ステーション
■保育園 63-1767



「令和4年度がスタートしました！」

進級した色の帽子を被った園児の元気な声と共に、新年度が始まりました。園庭には、チューリップや菜の花・パンジーなど色々なお花が咲き、てんとう虫や



ちようちょ・だんごむしを見つけて、先生や友だちと一緒に虫探しを楽しんでいます。各クラスには、昨年度の年長児が作ってくれた動物のプレートが貼ってあり、ドキドキ・ワクワクしながら新しいクラスでの生活を楽しんでいる子どもたちです。今年度もお散歩や運動遊び・食育の活動・異年齢交流などを通して、心も体も元氣いっぱい過ごしていきたいと思います。

マイ保育ステーション「かざみどり」

月曜日・金曜日
(祝日は除く)
9時～16時



妊婦さんや未就園のお子さんと保護者の方が遊べる広場です。育児相談も行っていますので、いつでも保育士に声を掛けてください。イベントも行っていますので遊びに来てください。

社協活動を応援してください

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり目指し



名張市社会福祉協議会では、社会福祉の趣旨に賛同し

赤十字活動資金にご協力をお願いいたします

5月赤十字運動月間



日本赤十字社では、5月から全国一斉に「赤十字運動月間」を展開し、赤十字の理念と活動内容、赤十字活動資金の活用を広く呼びかけ、赤十字の活動を支援していただきます。



【問い合わせ】日本赤十字社三重支部 名張市地区 63-1111

日本赤十字社三重支部では、健康と安全を守る講習会を県内各地で実施しています。講習の内容・時間等、皆さまの希望にあわせて開催することができ、ので、お気軽にお声かけください。

赤十字講習会

世帯会員

1世帯300円

◆社協会費の種類

世帯会費 1世帯300円

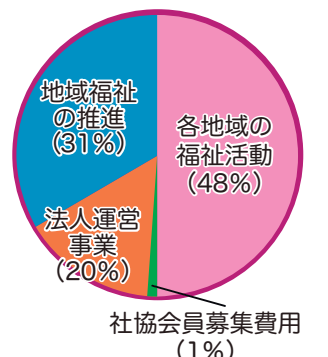
組織構成会費 1世帯500円

賛助会費 1世帯5,000円

区長さん・自治会

社協の活動を資金面で支援して下さる個人・企業・団体にお願ひしています。多くの団体、法人のご協力をよろしくお願い致します。

令和3年度の使いみち



令和3年度にご協力いただいた会費の内訳

区分	金額
世帯会費	6,102,394円
組織構成会費	224,500円
合計	6,326,894円

ありがとうございました



善意銀行

令和4年3月1日、令和4年4月30日までにご寄附いただいた方松阪友の会 1万円、退職女性教職員会の会 5,000円、匿名 5,000円、切手6,186円分、令和元年度マシニング参加申込者有志様 1,040円

法人寄附

岡三アセットマネジメント株式会社様 絵本8冊、濱長樹様 商品券1万円分、木平喜弘様 2,350円

次号は7月30日を予定しています「ほほえみ」の発行とマークの事業には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

職員募集



地域福祉課
◆事務スタッフ（臨時）
【時給】920円
【応募資格】普通自動車運転免許
通所介護事業所「ふれあい」
◆介護員（臨時・登録）
【時給】1,040円～1,090円
【応募資格】介護福祉士資格又は介護職員初任者研修修了者、普通自動車運転免許
★福祉施設での勤務経験者歓迎。未経験者も可。
昭和保育園
◆調理員（臨時）
【時給】930円
【応募資格】調理師免許
◆調理員（登録）
【時給】920円～930円
【応募資格】なし
★調理師免許あれば尚可
※業務内容、勤務時間等詳しくはホームページをご覧ください。
【問い合わせ】総務係 41-0780（平日午後5時15分まで）